

■ 野外音楽フェス「ONE+NATION music circus in TAMURA -RE PRIDE-」

田村に生きて、 田村をつなぎ、 再び誇りを。

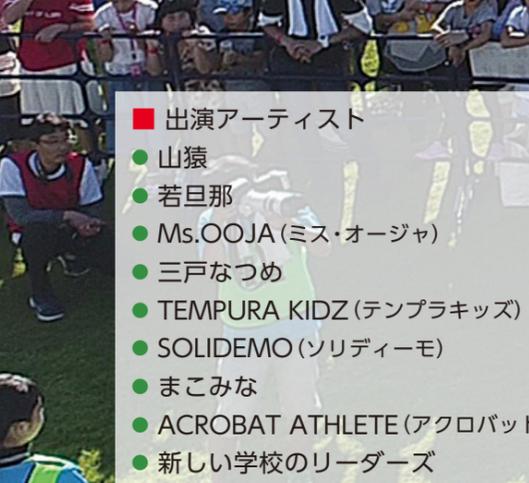
▲実行委員・ボランティアがフェスを支える



▲のぼり旗のアーチの先に臨むステージ



▲各ブースも来場者で盛況



■ 出演アーティスト

- 山猿
- 若旦那
- Ms.OOJA (ミス・オージャ)
- 三戸なつめ
- TEMPURA KIDZ (テン普拉キッズ)
- SOLIDEMO (ソリディエモ)
- まこみな
- ACROBAT ATHLETE (アクロバット・アスリート)
- 新しい学校のリーダーズ

誕生して12年。
時には「何もない」と言われることもあります。
でも、本当に「田村」には、
何もないのでしょうか。
そんな疑問に対し、芽生えた想い。

田村の若者に、夢と刺激と感動を与えたい。
田村をもっと知らしめたい。
あふれる「地元愛」を胸に、
何もできなかった自分を変えたい。
自分たちの力で、
自慢できるまちにするために、
地域の魅力を発信する、
新しいコンセプトの
「野外フェス」を開催したい――。



▲寄せ書きにメッセージを書く親子



▲ドローンの操縦を教える船高生



▲アーティストの歌に感涙する来場者

9月9日、田村市陸上競技場で開催された、
田村市史上最大の野外音楽フェスティバル
「ONE+NATION music circus in TAMURA -RE PRIDE-」。

そんな「想い」をもとに、
田村市をはじめ、三春町、小野町、川内村などの
若手経営者たちで実行委員会が組織され、
一から手作りで作り上げられた今回の野外フェス。
音楽を楽しむだけではなく、
地域の魅力も発信するために開催するこのフェスには、
福島県出身の山猿、まこみな、
ACROBAT ATHLETEをはじめ、
趣旨に賛同する9組のアーティストが出演しました。

中でも、新世代ボーカルユニットとして注目を集める
TEMPURA KIDZ のステージには、
これまで市内で開催してきた
ダンスワークショップに参加した県内外の子どもたちが、
1日限りのTEMPURA KIDZのメンバーとして出演。
元気いっぱいのダンスで会場を盛り上げました。
また会場では、
田村を中心とした“食”を堪能できる
「食ってみせ」エリアに30店舗、
子どもから大人まで楽しめるワークショップブース
「やってみせ」エリアに10店舗が出店したほか、
託児スペースも設けられ、
家族連れの来場者などが、
思い思いに秋晴れの日を楽しみました。



▲時間とともに盛り上がりも高まる



▲夕陽を背に一体感が生まれる



▲陽が沈み、歌声が心にしみる

体験ブースを担当した船高生をはじめとするチームがドローンで撮影